

市政トピックス

■恒久平和を願い 戦没者追悼式・平和のつどい

第6回平和のつどいと戦没者追悼式を11月19日、堀金総合体育館サブアリーナで開催しました。

第1部では、先の大戦等での犠牲者に哀悼の意を表して戦没者追悼式が行われ、参列者は黙とうと献花を捧げました。

第2部の平和のつどいでは、8月に広島平和記念式典に参列

した市内中学生の代表が作文を発表しました。

平林榎子さん（堀金中）は作文の中で、「なにげない日々を大切にし、家族や友達がそばに居てくれることに感謝して、苦しくても辛くても乗り越えて笑顔を守っていきたい」と平和への願いを話しました。

発表後には、広島平和記念資

料館からお借りした2本のDVDが上映されました。被爆後約2カ月後に撮影された映像と、同じ場所の現在の映像を対比させながら、広島原爆の記憶をたどるドキュメンタリーでは、当時の映像と被爆者のインタビューを通して、戦争の悲惨さを伝えました。



平和都市宣言の朗読をする中学生

■2分の1成人記念・小学4年生 平和と人権の大切さを学ぶ

本年度、市内で10歳を迎える小学4年生を対象とした「2分の1成人記念 安曇野市人権・平和特別授業」が11月14日、豊科公民館で行われました。

この催しは、未来を担う子どもたちが節目となる年に、郷土への愛着や市の一体感を深めるために行いました。

当日は、市内の小学校の4年



「私たちが願う平和な安曇野」(明南小学校)の発表

生約880人が出席。「私たちが願う平和な安曇野」と題して、みんなが仲良くするために行っている活動を各学校が発表しました。

宮澤市長はあいさつで、「人権について『気付く』機会、人権が守られる社会を『築く』機会となり、安曇野から平和な社会が実現されることを期待しています」と話しました。

授業では、飛ぶことができないホタル「光太」が、仲間と困難を乗り越えるミュージカル「とべないホタル」を鑑賞しました。

小坂琉碧くん（穂高西小）は、「みんながいつも笑っている平和で楽しい穂高西小学校が大好きです。できないことがあっても、みんなのために頑張る光太はすごかったです」と話しました。

■青少年交流 千葉県東金市を小学生21人が初訪問

市の青少年交流事業として、友好都市・千葉県東金市へ公募による小学生21人が11月26日から27日までの2日間の日程で初めて訪問しました。

東金市役所での歓迎式典で志賀直温東金市長は「東金市の子どもたちと有意義な交流にしてほしい」と歓迎しました。

参加者は滞在中、東金青年の家に宿泊し、竹灯籠の製作など

で、同市の子どもたちと交流を深めました。また、市内の城西国際大学を訪ね、留学生と英語を交えて交流を楽しみました。

東金市との交流は平成7年に旧堀金村で民間交流から始まり、毎年、夏休みを利用して同市の子どもたちが安曇野市を訪れています。平成27年に友好都市となったことから今回、青少年の相互交流が実現しました。



城西国際大学での留学生との交流会

市内で初めて確認 鳥インフルエンザの拡散防止にご協力ください

注意

12月3日、明科地域御宝田遊水池のコハクチヨウから鳥インフルエンザウイルス遺伝子が市内で初めて検出されました。鳥インフルエンザは、通常は人体に影響がないとされていますので、市民の皆さんの冷静な行動をお願いします。

本年度は鳥インフルエンザウイルスが全国各地で検出されています。鳥インフルエンザウイルスを拡散しないよう下記の事項を守ってください。皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

- ▷ 12月13日現在、白鳥飛来地である御宝田遊水池および豊科田沢犀川ダム湖周辺の道路は立ち入りを規制しています。
- ▷ 発生地周辺以外でも、水鳥などの野鳥には近づきすぎないようにご注意ください。
- ▷ 死亡した野鳥を見つけた場合は、素手で触らないでください。
- ▷ 水鳥以外でも、一カ所で大量に野鳥が死んでいるなどの現象を確認した場合は、市役所までご連絡ください。

●問い合わせ
 交通規制・死亡した野鳥について
 耕地林務課 (TEL 71・2432 FAX 71・2507)
 その他全般について
 農政課 (TEL 71・2428 FAX 71・2507)

新教育委員・固定資産評価審査委員



教育委員
にむらみちこ
二村美智子さん



固定資産評価審査委員
あおきかんじ
青木完氏さん

任期満了により新委員の皆さんが就任しました。教育委員は宮澤豊弘さんが退任し、二村美智子さんが選任されました。任期は平成32年11月8日までの4年間です。固定資産評価審査委員は竹内喜英さんが退任し、青木完氏さんが選任されました。任期は平成31年11月8日までの3年間です。